

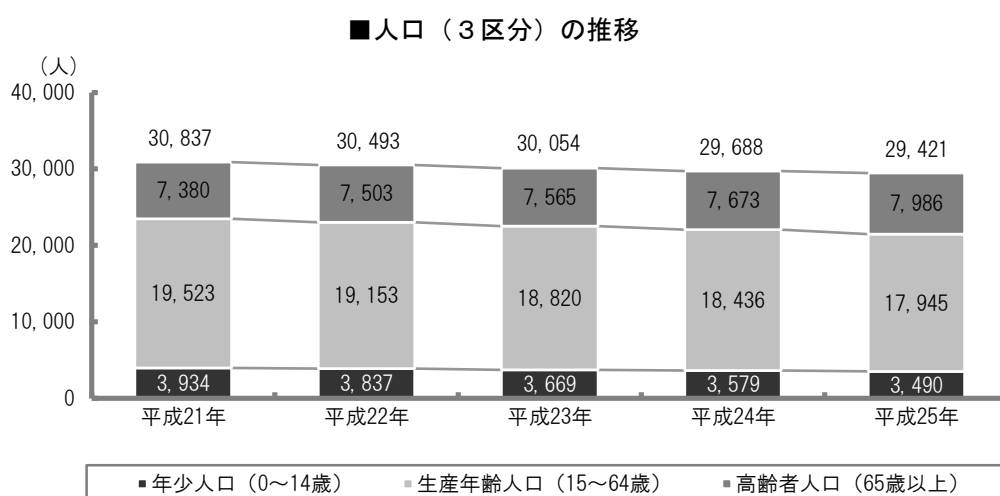
山口市 基礎データ資料

1 人口（3区分）の推移

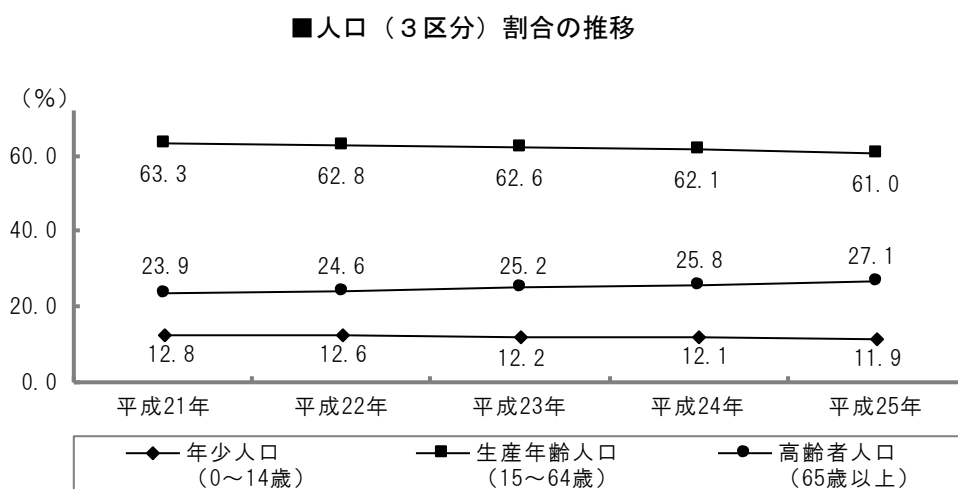
本市の人口は平成21年以降、減少しており、29,421人となっています。

3区分人口でみると、高齢者人口は平成21年では7,380人でしたが、平成25年は7,986人に増加しています。年少人口は減少しており、平成21年では3,934人でしたが、平成25年では3,490人となっています。

人口割合でみると、年少人口と生産年齢人口は減少し、高齢者人口は増加傾向にあります。



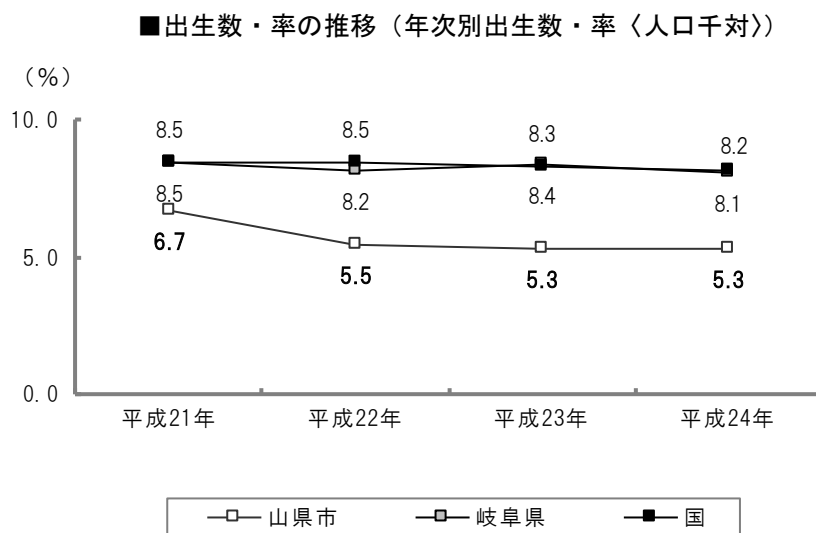
資料：住民基本台帳（各年4月1日現在）



資料：「住民基本台帳（各年4月1日現在）」より

2 出生数・率の推移

本市の出生数は、平成21年以降、国・岐阜県を下回っており、減少傾向にあります。



資料：福祉課

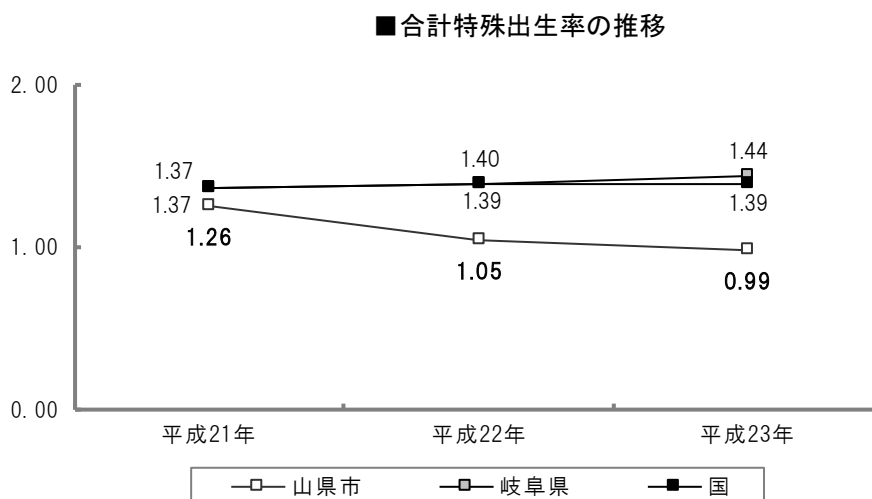
単位：人

| | 平成 21 年 | 平成 22 年 | 平成 23 年 | 平成 24 年 |
|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 国 | 1,070,035 | 1,071,304 | 1,050,806 | 1,037,231 |
| 岐阜県 | 17,730 | 17,189 | 17,400 | 16,847 |
| 山口市 | 197 | 162 | 157 | 154 |

資料：「岐阜県人口動態調査統計結果」より

3 合計特殊出生率の推移

本市の合計特殊出生率は、平成21年に1.26、平成23年には0.99と国・岐阜県を下回り、減少しています。

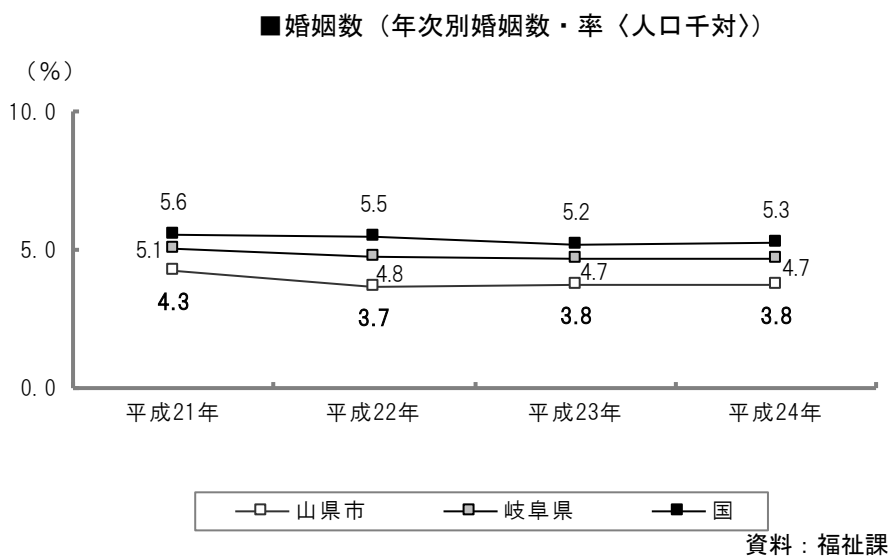


資料：「岐阜地域の公衆衛生」より

※合計特殊出生率は一人の女性が生涯、何人の子供を産むのかを推計したものです。

4 婚姻数の推移

本市の婚姻数は、平成21年以降、国・岐阜県を下回っています。減少傾向にあります。



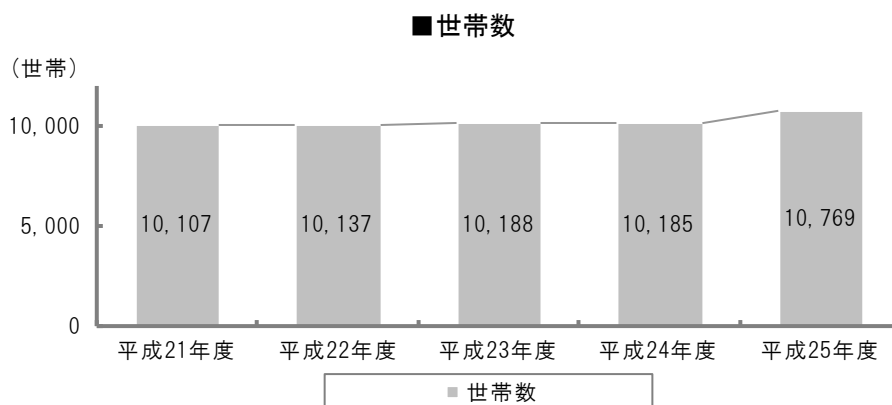
単位：人

| | 平成 21 年 | 平成 22 年 | 平成 23 年 | 平成 24 年 |
|-----|---------|---------|---------|---------|
| 国 | 707,734 | 700,214 | 661,895 | 668,869 |
| 岐阜県 | 10,364 | 10,087 | 9,647 | 9,521 |
| 山口市 | 126 | 109 | 111 | 111 |

資料：「岐阜地域の公衆衛生」より

5 世帯数

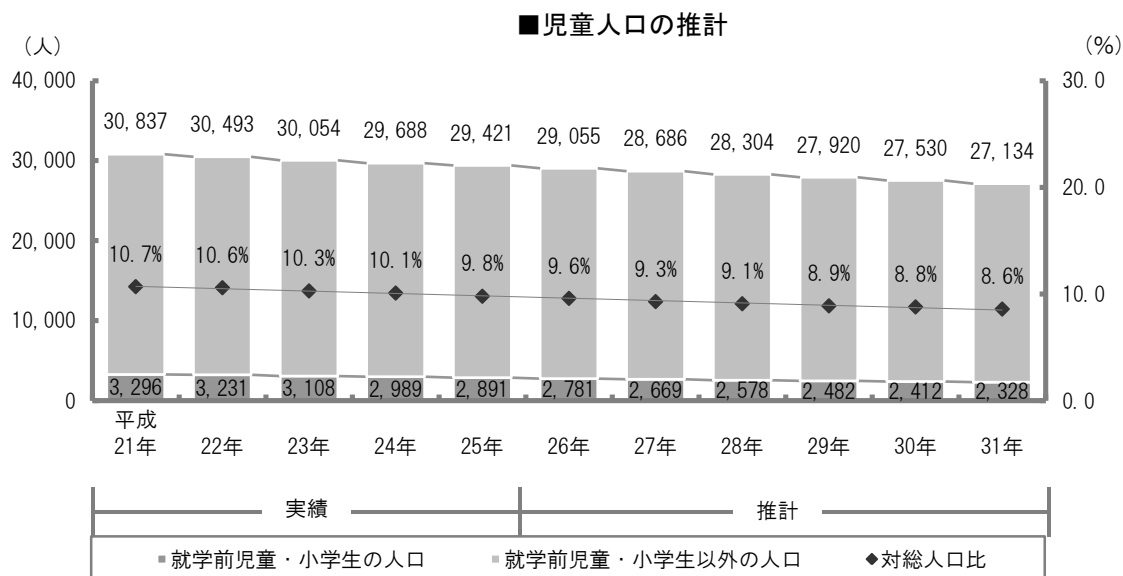
本市の世帯数は、平成21年度の10,107世帯から平成25年度の10,769世帯へ増加しています。



資料：「住民基本台帳（各年4月1日現在）」より

6 就学前児童・小学生の人口推計

本市の総人口は平成21年以降減少し、平成31年4月には27,134人になると推計されます。就学前児童・小学生の人口も平成21年以降減少しており、平成31年4月には2,328人となり、総人口に占める就学前児童・小学生の人口割合は8.6%と推計されます。



資料：「住民基本台帳（各年4月1日現在）」を基に算出

※平成21年から25年までの人口は実績、26年から31年の人口は推計になります。

■就学前児童・小学生（0歳～12歳）の推計人口 (単位：人)

| 年度 | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 6歳 | 7歳 | 8歳 | 9歳 | 10歳 | 11歳 | 12歳 | 合計 | |
|----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 実績 | 平成21年 | 184 | 183 | 214 | 223 | 231 | 251 | 263 | 285 | 287 | 299 | 306 | 294 | 276 | 3,296 |
| | 平成22年 | 165 | 197 | 203 | 222 | 233 | 231 | 255 | 260 | 286 | 282 | 300 | 305 | 292 | 3,231 |
| | 平成23年 | 167 | 178 | 203 | 199 | 224 | 239 | 229 | 255 | 259 | 279 | 278 | 298 | 300 | 3,108 |
| | 平成24年 | 149 | 176 | 181 | 215 | 200 | 221 | 240 | 230 | 259 | 259 | 282 | 280 | 297 | 2,989 |
| | 平成25年 | 153 | 170 | 183 | 186 | 217 | 202 | 222 | 241 | 233 | 261 | 258 | 282 | 283 | 2,891 |
| 推計 | 平成26年 | 146 | 167 | 176 | 187 | 188 | 219 | 202 | 223 | 243 | 231 | 260 | 258 | 281 | 2,781 |
| | 平成27年 | 143 | 159 | 173 | 180 | 189 | 190 | 219 | 203 | 225 | 241 | 230 | 260 | 257 | 2,669 |
| | 平成28年 | 140 | 156 | 165 | 177 | 182 | 191 | 190 | 220 | 205 | 223 | 240 | 230 | 259 | 2,578 |
| | 平成29年 | 138 | 152 | 162 | 169 | 179 | 184 | 191 | 191 | 222 | 203 | 222 | 240 | 229 | 2,482 |
| | 平成30年 | 134 | 150 | 158 | 166 | 171 | 181 | 184 | 192 | 193 | 220 | 202 | 222 | 239 | 2,412 |
| | 平成31年 | 130 | 146 | 156 | 162 | 168 | 173 | 181 | 185 | 194 | 191 | 219 | 202 | 221 | 2,328 |

資料：住民基本台帳（各年4月1日現在）を基に算出

【人口の推計方法について】

人口の推計では、「コーホート変化率法」を用いています。「コーホート変化率法」とは、各コーホートについて、過去における実績人口（本市は過去5年間の実績人口）の動勢から「変化率」を求め、それに基づき将来人口を推計する方法です。

7 主な保育、保健、教育、子育て支援サービスについて

(平成26年度目標、平成24年度実績)

| 事業名 | 事業内容 | 平成26年度 目標量 | 平成24年度 実績 | 事業対象 | 主管課 |
|----------------------------------|---|-------------------------------|---|---------------------------|---------------------------------|
| 通常保育事業 | ●保育に欠ける児童を保育する ●健康で安全に情緒の安定した生活ができる環境で、自己を十分発揮しながら遊びを通じて健全な心身の発達を図り、豊かな人間性を育む | 3歳未満170人 3歳以上529人 計699人 | 3歳未満176人 3歳以上463人 計639人 | 10か月～ 就学前児童 | |
| 特定保育事業 | ●パートタイム勤務や育児短時間勤務等、保護者の就労形態に応じて、児童を一定程度（1か月当たり概ね64時間以上）継続的に保育する | 1か所 3人 | 今後、ニーズにより要検討 | 保育の実施対象と ならない就学前児童 | |
| 延長保育事業 | ●共働き夫婦の増加と多様な労働形態等により通常保育時間の延長へのニーズに対応する ●11時間を超えて保育する | 2か所 50人 | 保育園 8か所 18:30～19:00 (すべて対応) | 保育園 在園児 | |
| 夜間保育事業 | ●保護者等の就労形態の多様化により、夜間においても保育に欠ける児童を保育する ●開所は概ね11時間とし、おおよそ午後10時までとする | 0か所 0人 | 実施せず | 夜間に保育に欠け る就学前児童 | 福祉課 |
| トワイライトステイ事業 | ●平日の夜間に保護者が仕事等により、不在となる家庭の子どもを預かり、生活指導、食事の提供する | 1か所 2人 | 実施中だが実績無し | 小学校6年生まで の児童 | |
| 休日保育事業 | ●保護者等の就労形態により、日曜・祝日に、保育に欠ける児童の保育ニーズに対応して休日の保育を行う | 1か所 20人 | 今後、ニーズにより要検討 | 未就学児童 | |
| 病児・病後児保育事業 【病児対応型・病後児対応型】 | ●子どもが病気の際に自宅で保育が困難な場合、病院等で一時的に保育する ●保育中に体調不良となった児童の緊急対応等を行う | 1か所 500日 | 乳幼児 105人 低学年 30人 | 小学校3年生までの 児童 保育園在園児 | |
| 放課後児童健全育成事業 【放課後児童クラブ】 | ●共働き夫婦の増加と多様な労働形態等により、放課後及び夏休み等における留守家庭の小学生（1～3年生）の健全育成・就労支援実施 | 9か所 190人 1から4年生 | 8か所 162人 (市内各小学校ごと) | 小学校 1年生～3年生 | 児童館 |
| 地域子育て支援拠点事業 【ひろば型、センター型、児童館型】 | ●地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点を設置し、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進する | 1か所 ひろば型 | 毎週 月・火・木曜日に 『おやこＹＹ(わいわい) ひろば』を開催 (市内1か所) | 乳幼児をもつ子育て 家庭 | 福祉課 (NPO 山県楽しい プロジェクト) |
| 一時預かり事業 | ●保護者等の疾病や災害等、育児疲れ解消や断続的勤務等の勤務体系の多様化等に伴う一時的な保育に対する需要に対応するもので、保育に実施の対象としない就学前児童を預かる | 10か所 2400日 | 8か所 49人 申請者にはすべて対応 | 保育の実施対象と ならない就学前児童 | 福祉課 |
| ショートステイ事業 | ●保護者が疾病、出産、事故、冠婚葬祭、出張、育児疲れなどのより、子どもの養育が困難になる家庭の児童や緊急一時的に保護が必要な母子を一時的に養育・保護する | 1か所 | 実施中だが実績無し | 小学校6年生まで の児童 | |
| ファミリー・サポート・センター事業 | ●育児の援助を受けたい人と援助を行う人が、会員になり助け合う | 1か所 | 1か所 依頼会員 42名 援助会員 21名 依頼件数 24件 キャンセル 3件 のべ利用人数 24人 | ファミリー・サポート 会員 | 子育て支援セ ンター こどもげんき はうす |
| 子育て支援センター事業 | ●子育て家庭等に対する育児不安等相談指導事業、子育てサークル等支援事業、保育資源の情報提供等及び家庭的保育を行う者への支援などを実施 | 1か所 | 1か所 | 子育て家庭 | |
| 3・4か月児健康診査 | ●乳児期の成長発育を確認し、疾病や障がいの早期発見を図る ●育児、健康についての相談に応じ、支援する | 受診率 100% | 受診率 97.3% 対象者 152名 | 3か月～ 4か月児 | |
| 10・11か月児健康診査 | ●乳児期の成長発育を確認し、疾病や障がいの早期発見を図る ●育児、健康についての相談に応じ、支援する | 受診率 100% | 受診率 94.9% 対象者 156名 | 10か月～ 11か月児 | |
| 1歳6か月児健康診査 | ●幼児期の成長発育を確認し、疾病や障がいの早期発見を図る ●育児、健康についての相談に応じ、支援する | 受診率 100% | 受診率 94.5% 対象者 178名 | 1歳6か月～ 1歳8か月児 | 健康介護課 |
| 3歳児健康診査 | ●幼児期の成長発育を確認し、疾病や障がいの早期発見を図る ●育児、健康についての相談に応じ、支援する | 受診率 100% | 受診率 97.9% 対象者 191名 | 3歳～ 3歳2か月児 | |
| 妊婦一般健康診査 | ●妊婦の健康管理と経済的負担の軽減として14回分の健診費用を援助する ●里帰り等の県外受診の場合は償還払いで対応 | 一人あたり 受診券利用率 90% | のべ 1,822件 1回目は100% 2回目以降は不明 | 妊婦 | |

| | | | | | |
|--------------------|--|--|---|-------------------|---------------|
| こんにちは赤ちゃん訪問 | ●保健師・保育士等が生後4か月までの赤ちゃんのいる家庭を訪問し、母子の経過を確認し育児相談、子育て支援の紹介をする | 全出生児 | 98.7% 保健師訪問 74件 保育士訪問 73件 | 生後4ヶ月までの赤ちゃんのいる家庭 | |
| 乳幼児訪問・未熟児訪問 | ●健診未受診者、追跡児、希望者等に保健師および栄養士が家庭訪問し経過を確認したり、育児相談に応じる | すべての未熟児と必要とされる乳幼児を訪問 | 家庭訪問 46件 施設訪問 109件 | 健診未受診児、追跡児、希望者等 | |
| 妊産婦相談・訪問 | ●妊婦の状況や希望により相談訪問を行い、順調な妊娠出産を支援する | 相談希望者すべて | 相談希望者すべてのべ 165名 | 妊婦および家族 | |
| 乳幼児相談 | ●子どもの成長発達、子育てについて気軽に相談に応じる | 相談希望者すべて | 相談希望者すべて 実施回数 12回 相談者のべ 160名 | 希望者 | |
| 育児電話相談 | ●保健師、栄養士が育児相談に応じる | 相談希望者すべて | 相談希望者すべてのべ 81件 | 希望者 | |
| すこやか相談 | ●心理療法士、言語療法士が発達や言葉について相談に応じる | 相談希望者すべて | 相談希望者すべて 実施回数 12回 利用者のべ 31名 | 希望者 | 健康介護課 |
| 家庭児童相談 | ●家庭における適正な児童養育、その他家庭児童福祉の向上を図るため、子どもと家庭に関するさまざまな問題、子どものしつけ、養育、発達に関する事、学校生活、非行、家庭環境などについて専門の相談員が相談に応じる(家庭相談員) | 相談希望者すべて | 相談希望者すべて 相談件数 15件 | 18歳未満の子を持つ家庭 | |
| あそびの教室 | ●遊びを通して、人とふれあうことの楽しさやコミュニケーションの広がり育てる | 参加率90% | 参加率不明 実施回数 22回 参加者のべ120名 | 発達に心配のある幼児 | |
| 6・7か月健康教室 | ●6・7か月児の成長発達、離乳食開始及び進め方について不安や訴えが多様な時期に、適切な支援を行なうことにより、安心して子育てできる環境及び健全な親子関係の形成、健やかな成長・発達を支援する機会とする | 参加率90% | 参加率 80.4% 対象者数 153名 | 生後6ヶ月～7ヶ月児と母親 | |
| 乳幼児教室 | ●地域の中央公民館等を核にして、子育て教室を開催する ●子育てについての保護者の学習機会を提供したり、親子のふれあい体験を促進したりする | 参加率 (登録者に対し) 高富地域 60% 伊自良地域 70% 美山地域 70% | ◆高富地域 すくすく教室 11回、参加180組 のびっこ教室 11回、参加136組 ◆伊自良地域 小鳩会 10回、参加75組 ◆美山地域 つくしんぼ教室 11回、参加87組 (全登録者参加はしている。病気、用事等で欠席する場合もある。) | 乳幼児とその保護者 | こどもげんき はうす |
| 家庭教育支援(保・小・中) | ●保育園及び小中学校を学習拠点として、家庭教育力の向上を目指した講座や活動を実施する | 全保育園、全小中学校で実施 | 保育園8園、小中学校12校において、各学級長を中心に、家庭教育力の向上を目指した講座や体験活動を実施 | 保育園児・小中学生の保護者 | 生涯学習課 |
| ミルクーママボランティア(託児派遣) | ●母親が子育てに関わる研修や活動を行う時に子どもの託児を引き受け手の組織づくり | 稼働率 90% | 登録人数 60人 ◆あそびの教室 22回、43人 ◆乳幼児健診 30回、60人 ◆6・7か月児健康教室 6回、12人 ◆ミルクークids 12回、38人 ◆乳幼児教室 43回、123人 ◆わくわくタイム 5回、31人 ◆絵本は素敵なパートナー 3回、38人 | 市民 | こどもげんき はうす |
| フッ化物洗口 | ●各園、小中学校においてフッ化物を溶いた水溶液でブクブクがいをすることにより永久歯の虫歯予防を実施 | 全保育園、全小中学校で100% | 園児 518人 99.6% 小学校1,528人 99.5% 中学校 869人 99.2% | 年長、小中学生の希望者 | 健康介護課 |

| | | | | | |
|-----------------------|---|---|--|-------------|-------|
| 性教育、喫煙、薬物等学校でのとりくみに支援 | ●学校養護教諭と協力し、連携しながら、性教育を始め衛生教育を支援する | 全小中学校、児童養護施設で実施 | 性教育 3回 51人 | 児童生徒および保護者等 | 健康介護課 |
| 読み聞かせ | ●幼児期～少年期の読書活動を促進するために、図書館（室）を拠点として、読み聞かせ教室及び簡単な工作活動を実施する | 山県市図書館 子供450人 大人200人 みやまジョイフル倶楽部 子供200人 大人150人 | 山県市図書館 55回 子供201人、大人94人 高富中央公民館図書室 10回 子供 17人、大人 9人 みやまジョイフル倶楽部 24回 子供147人、大人138人 | 乳幼児、小学生 | 生涯学習課 |
| 青少年国際交流 | ●青少年の国際理解教育を推進するために、青少年の海外派遣及び外国人受け入れ（ホームステイ）を実施する | 海外派遣 10人 外国人受入 14人 | 派遣10名 （フローレンス市） 受入 無し | 高校生～青年市民 | |
| 教育相談員による相談活動 | ●児童生徒が抱える様々な問題について適切な相談活動を行う | すべての相談が必要な児童に実施 | 高富中・美山中に配置 （不登校児など） | 幼児～高齢者 | |
| 生活相談員による児童生徒への指導援助 | ●不登校の児童生徒又は生徒指導上集団での生活に適應できない児童生徒に対して指導援助を行うことにより、児童生徒の自立を支援する | 生活相談員、適応指導教室《設置》 コスモス高富、コスモス美山 | コスモス（市教育センター内）を設置 相談員 4名 ・1名の生徒が在籍し、高校へ進学した ・学校への支援にも赴いた | 市民 | 学校教育課 |
| やまがた子ども文化クラブ | ●小中学生の放課後及び休日の過ごし方を援助するために、各種体験活動を実施するとともに、市内外の子ども向け活動の情報提供を行う | 小学生比20% | ・各小学校区を拠点として9教室、39講座開設 ・小中学生のべ3,348人が参加0 | 小中高生 | 生涯学習課 |
| 総合型地域スポーツクラブ活動支援 | ●スポーツクラブの活動を支援することにより、すべての世代にスポーツの楽しさを伝え、スポーツによる新しい生活環境づくりを提案していく | 会員数 1,500人 | 会員数1,326人 | 幼児～高齢者 | |

資料：山県市次世代育成支援行動計画「やまがたっ子すくすくプラン」（後期計画）